

## GPA(Grade Point Average)評価基準

### 1 基準

評価	評価コード	評価ポイント	素点	備考
秀	S	4.0	100～90点	
優	A	3.0	89～80点	
良	B	2.0	79～70点	
可	C	1.0	69～60点	
不可	D	0	59～0点	再試験, 再履修により評価を変更できる
放棄	R	0		履修期間内に申し出がなく放棄と認められる場合

### 2 GPAの算出方法

- ①  $GPA = (4.0 \times S \text{ 評価の修得単位数} + 3.0 \times A \text{ 評価の修得単位数} + 2.0 \times B \text{ 評価の修得単位数} + 1.0 \times C \text{ 評価の単位数}) \div \text{総履修登録単位数 (D, R となった単位数を含む)}$   
ただし、小数点以下第二位を四捨五入して表記する。
- ② GPAは、学期GPAと累積GPAの2つがある。前者はその学期の履修科目のみが対象となるが、後者はその間のすべてを累積して算出する。
- ③ 評価がDになった場合、再試験が実施されればその結果の新たな評価に変更できる。

### 3 履修中止制度

一旦登録をした科目でも次のような理由がある場合には、授業開始後の一定期間における自己申告により履修を中止し、取り消すことができる。この場合には当該科目はGPAに含めない。

- ① 授業の内容が自分の学びたい内容と異なっていた場合
- ② 授業のスピードについていけないだけの知識が不足していることに気付いた場合
- ③ 健康上の理由で履修科目を減らしたい場合

### 4 成績優秀者

次表の条件を満たす「優秀な成績」を修めた場合には、1年次に受講申告することができる上限単位数である49単位を超えて、これを56単位まで緩和できる。

申請時期	修得単位数	累積 GPA
1年前期末	16単位以上	3.0以上

### 5 成績不振者に対する学修指導について

- ① 学期GPAが1.0未満の場合は、当該学生並びに保護者等を含めて指導担当教員が相談と学修指導を行う。
- ② 学期GPAが二学期連続して1.0未満、かつ累積GPAも1.0未満の場合は、卒業の見込みがないと判断し、指導担当教員と学科長が、当該学生並びに保護者を含めて面談し、就学的意思を確認する。就学的意思がある場合には、学科会議に諮り、フォローアップの方策を決める。また、場合によっては、退学勧告をすることができる。